

6 重症化リスク(危険因子)

日本 入院例

うつ血性心不全、末梢動脈疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)

軽度糖尿病がある場合、中等症や重症に占める割合が高い

高尿酸血症(痛風)も感染、重症化危険因子

アジア、欧米の 11 か国 8910 人中死亡率を高める危険因子

慢性気管支炎などの慢性閉塞性肺疾患

心不全や不整脈などの心血管疾患

年齢 65 歳以上

現在の喫煙習慣

男性

米国疾病対策センター 7162 人中集中治療室入室重症患者基礎疾患

糖尿病 32%、心血管疾患 29%、慢性肺疾患 21%、慢性腎疾患 12%

米国ニューヨーク市、英国リバプール大学

肥満 BMI 30%以上

BMI30%＝身長 170 cmでは 87kg、160cmでは 77kg

註 BMIについては異論もあります

米国 George Washington 大学病院

ICU 入院、挿管、死亡の 3 種類の結果関連併存疾患

高血圧、心臓病、神経疾患

死亡のみに関連 慢性腎臓疾患

その他の疾患は優位の関連なし

ICU入院、挿管 男性>女性

註 COPDの原因の非常に多くは長期の喫煙

註 テキサス大学健康科学センター小児内分泌科の Michael Yafi 氏

コントロール不良の糖尿病の子どもは、ウイルス感染によって深刻な状態に

陥るリスクが高い、同大学のニュースサイト「UTHealth」8 月 14 日版

しか、糖尿病のある子どもでも、血糖値を上手にコントロールできていれば、

たとえ [COVID-19](#) に罹患したとしても深刻な影響があるとは思われない(同氏)

日テレニュース 9/17

日本産婦人科学会の調査 1400 か所の産婦人科調査

6 月末までに妊婦 72 人が感染

発熱 58 人(8 割)

CTで肺炎あり

要酸素投与

28 週未満の初期・中期 10% 8%

29 週以後の後期 53% 37%

死亡例 海外からの旅行者 1 名のみ、他は回復

妊婦の感染例は多くはないが家庭内感染例が多く、その点注意が必要